

カスタマイズ可能な実験用卓上押出フラットプレートコーター

商品番号: TB09



前書き

リチウム電池電極、ソーラーフィルム、導電性ポリマー層、OLED基板向けのカスタマイズ可能な実験用卓上押出コーター。精密な厚み制御、均一な加熱、グローブボックス内での研究に対応。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主な利点
リチウム電池電極研究	ラボでのセル開発用に、金属または複合電極基板に正極または負極スラリーを塗布します。	配合スクリーニング中のスラリー消費を抑えつつ、制御された再現性の高いコーティング層を生成します。
全固体電池材料	制御された厚みとクリーンな取り扱いが重要な機能層や電極関連材料のコーティングをサポートします。	一貫したコーティング条件下で材料組成を比較するのに役立ちます。
太陽光発電フィルム	太陽光および光起電力研究で使用されるシート基板に機能性コーティングを堆積させます。	プロセス最適化のために、調整可能な走行速度、コーティング厚、熱乾燥を提供します。
導電性ポリマー膜	フレキシブルエレクトロニクスや高度な膜開発のために、平坦な基板に導電性ポリマー配合物を塗布します。	密閉供給と安定したモーター駆動により、均一な膜形成を可能にします。
OLED材料開発	ラボ用シート基板上でのOLED関連機能材料の表面コーティングをサポートします。	実験的な層開発のための精密な小面積コーティング制御を提供します。
先端材料研究	ポリマー、セラミックス関連配合物、複合材料、その他の機能性表面の実験的コーティングを扱います。	再現性のある卓上コーティング試験のための多用途プラットフォームを提供します。
グローブボックス処理	コーティングおよび乾燥中に酸素や湿気から保護する必要がある材料のために、グローブボックス内で動作します。	コンパクトな構造と真空固定、密閉環境での制御された処理を組み合わせます。

パラメータ	仕様
製品アイテム番号	TB09
コーティング方法	押出フラットプレートコーター；オプションでドクターブレードコーティング、四面フィルムアプリケーターコーティング、ワイヤーバーコーティングプロセスに対応
標準アプリケーター	TB09標準フィルムアプリケーター
標準供給システム	TB09密閉型プランジャーポンプ供給システム
駆動システム	モーター駆動コーティング移動
制御システム	PLCおよびタッチスクリーン制御
真空システム	内蔵オイルフリー真空ポンプ1台付属
動作環境	グローブボックス使用に適しています

パラメータ	TB09 250 バリエーション	TB09 800 バリエーション
コーティング走行距離	約250mm；走行距離はタッチスクリーンで連続調整可能	0～800mmで調整可能
コーティング速度	0.5～20mm/s	0～120mm/s
真空プレートサイズ	L365mm × W200mm × H32mm	L900mm × W350mm × H32mm
重量	65KG	140KG
全体寸法	L560mm × W420mm × H370mm	L1000mm × W450mm × H320mm

パラメータ	仕様
真空プレート	アルミニウム真空フラットプレート
アプリケーター厚み調整	0～5mm調整可能
シリンジタイプ	ステンレス製注入シリンジ
最大シリンジ容量	60ml
供給速度	0.05～5mm/s（シリンジピストン速度に基づく）
コーティング精度	±3μm
オプションの厚み表示	1μmダイヤルゲージ表示が利用可能
加熱・乾燥システム	デジタル温度コントローラー付き大面積均一加熱システム
加熱温度範囲	室温～130℃
温度制御精度	±1℃
電源	220V/50Hz

ステップ	操作
1	電極シートやその他の基板を真空プレートに置き、電源を入れ、真空を有効にして基板をしっかりと固定します。
2	フィルムアプリケーターを基板上に配置します。
3	コーティングサイクルを開始します。モーター駆動のコーティング機構が自動的にアプリケーターを基板上で駆動させます。
4	アプリケーターとプッシュロッドを取り外し、加熱カバーを閉じ、乾燥温度と時間を設定して加熱を開始します。
5	乾燥完了後、加熱カバーを開き、コーティングされた基板を取り出し、コーティング機構をリセット位置に戻します。

項目	推奨される手順
操作前の清掃	作業のたびに、清潔さを保つため、アルコールで湿らせた柔らかい布でコーティングヘッドと本体を丁寧に拭いてください。
精密部品の保護	コーティングヘッド、ダイヤルゲージ、その他の精密部品は慎重に取り扱ってください。設置や取り外しの際は、衝撃を避け、部品を優しく置いてください。
ダイヤルゲージの調整	ダイヤルゲージは両側で対称かつ均等に調整してください。
留め具の点検	ネジ、ナット、ピン、その他の固定部品を定期的に点検し、緩みを防ぎ、品質上の問題が発生しないようにしてください。
コーティングおよび供給システムのケア	安定した材料供給とコーティング性能を維持するために、必要に応じてアプリケーターと供給システムを分解・清掃してください。